

環境行動計画(エンドレス グリーン プログラム 2026)

「エンドレス グリーン プログラム 2026」(2022～2026年度)は、7つの「チャレンジ・ゼロ」をふまえ、2030年のマイルストーンからのバックカスティング思考に基づき策定しました。

7つの「チャレンジ・ゼロ」		主な指標	2021年度実績	2026年度目標	2030年マイルストーン (環境長期ビジョン)	詳細ページ
気候変動の緩和と適応	1 まちづくりにおけるCO ₂ の 「チャレンジ・ゼロ」	商品の使用によるGHG排出量削減率(2015年度比)	▲29.4%	▲58% ^{※1}	▲63%	P022・023
		ZEH率	53%	90%	原則100%	
		ZEH-M率 賃貸住宅 分譲マンション	3% 35%	50% 100%	原則100% 原則100%	
気候変動の緩和と適応	2 事業活動におけるCO ₂ の 「チャレンジ・ゼロ」	ZEB率	38%	80%	原則100%	P024・025・026
		事業活動によるGHG排出量削減率(2015年度比)	▲20.8%	▲55%	▲70%	
		エネルギー効率(2015年度比)	1.47倍	1.9倍	2.0倍	
		再エネ利用率	18.2%	100%	100%	
気候変動の緩和と適応	3 サプライチェーンにおけるCO ₂ の 「チャレンジ・ゼロ」	クリーンエネルギー自動車導入率 社用車 マイカー	0.3%	30% 10%	100% 30%	P027
		新築自社施設のZEB率 太陽光発電設備搭載率 ^{※2}	— —	100% 100%	100% 100%	
		主要サプライヤーによるSBT水準のGHG削減目標設定率	34%	90%	主要サプライヤーによるGHG削減目標達成	
自然環境との調和	4 森林破壊の 「チャレンジ・ゼロ」	再エネ・省エネソリューションの契約件数(支援件数)	—	50件(5か年累計)		P035・036
		調達木材におけるCランク木材比率	2.7%	0%	0%	
自然環境との調和	5 生物多様性損失の 「チャレンジ・ゼロ」	森林破壊ゼロ方針設定率 1次サプライヤー 2次サプライヤー以降	— —	90% 50%	100% 100%	P037・038・039
		持続可能なコンクリート型枠採用比率 ^{※2}	—	70%	100%	
		生態系に配慮した緑被面積(累積)	—	100万㎡	200万㎡	
資源循環・水環境保全	6 資源利用・廃棄物の 「チャレンジ・ゼロ」	自社施設の重要サイトにおける管理保全計画の策定・実施率	—	100%	100%	P048・049
		プラ素材配布物品代替率【オフィス等】	当社：81% グループ：92%	100%	100%	
		資産有効活用促進件数 建物長寿命化促進件数	3,989件 3,246件	3,100件 ^{※1} 7,150件 ^{※1}	— ^{※3} — ^{※3}	
		廃プラのマテリアルリサイクル率【生産】	10.9%	30%	— ^{※3}	
資源循環・水環境保全	7 水リスクの 「チャレンジ・ゼロ」	特定アメニティプラ製品削減率(2021年度比) リサイクル率【ホテル】	— —	▲50% 50%	— ^{※3} 100%	P051・052
		主要サプライヤーによる廃棄物ゼロエミ目標設定率	34.5%	90%	主要サプライヤーによる廃棄物ゼロエミ目標達成	
		居住用途およびホテルにおける節水機器採用率	89.8%	99% ^{※1}	100%	
環境マネジメント	環境マネジメント	売上高あたりの水使用量削減率(2012年度比)	▲46.8%	▲45% ^{※1}	▲45%	P009・014・028
		主要サプライヤーにおける水リスク調査実施率	—	100%	水リスク対応完了	
		環境貢献型事業売上高	—	16,000億円	30,000億円	
環境マネジメント	環境マネジメント	eco検定取得者数	19,033名	38,000名		P009・014・028
		気候変動の適応策実施状況	—	実施完了		

化学物質による汚染の防止は、既に維持管理レベルのため、「チャレンジ・ゼロ」の設定はしていません。

※1 2023年度の実績をふまえて、2026年度目標を修正。

※2 2024年度から新規追加。

※3 2026年度に策定。

☐ P053 化学物質による汚染の防止

P119 環境行動計画(エンドレス グリーン プログラム 2026)の実績と自己評価